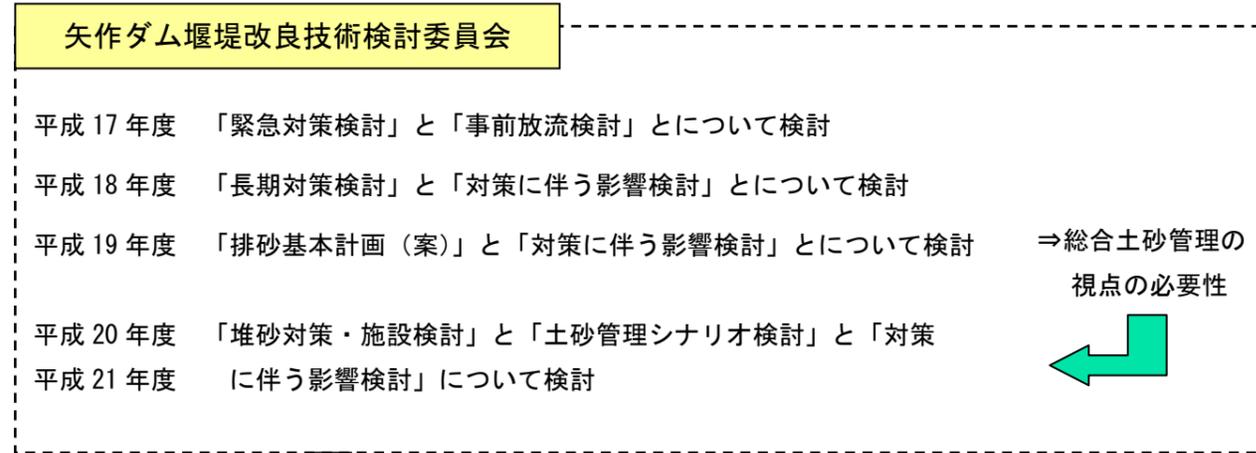
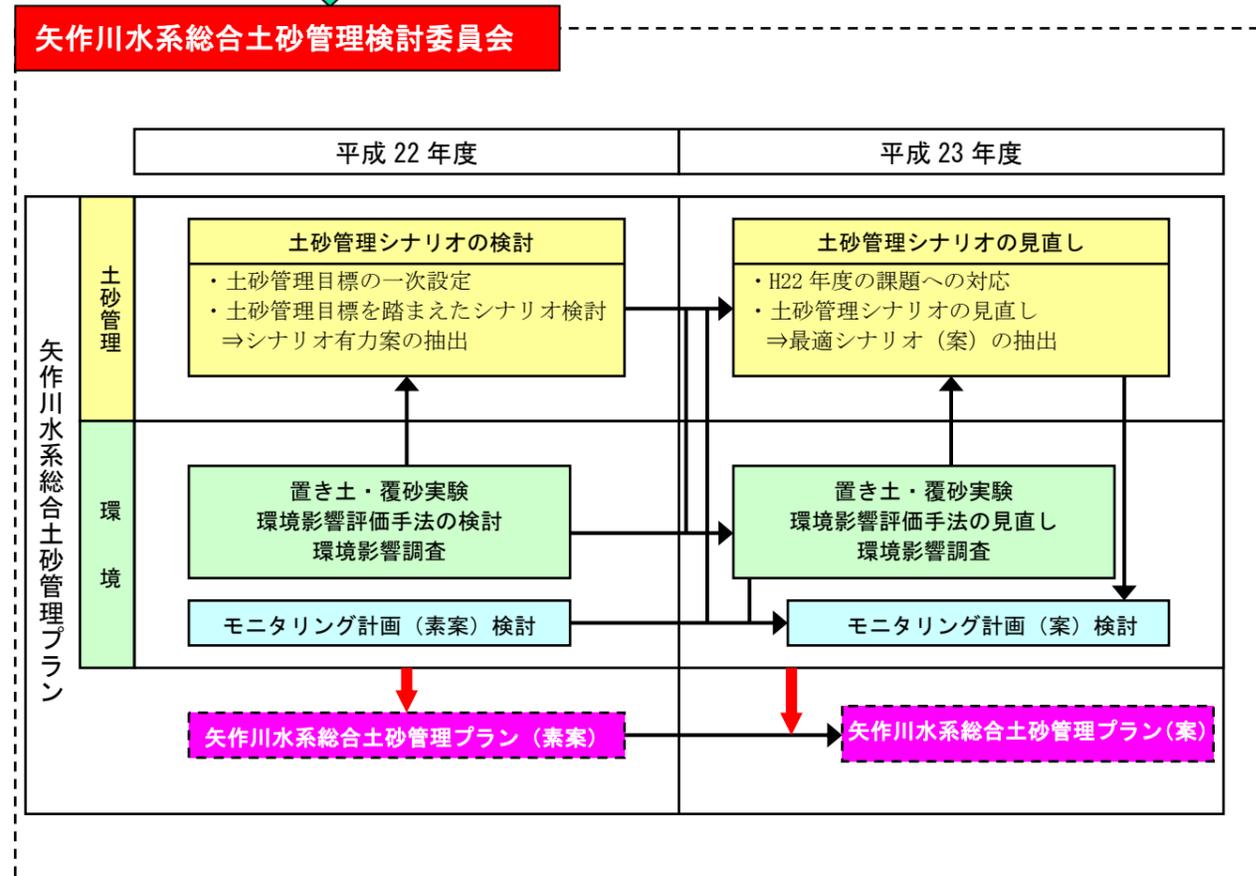


平成 24 年度 矢作川水系総合土砂管理検討委員会の審議項目について

1 検討経緯



総合土砂管理の視点での検討



2 今年度の検討項目

平成 23 年度までの検討で「矢作川水系総合土砂管理プラン（案）」を作成し審議頂きました。その後、委員の皆様の見解を整理した結果、排砂に伴う下流河川への影響について丁寧に説明されておらず、このまま矢作川水系総合土砂管理プランとしてとりまとめる事はできないと判断をしました。

このため今年度は、丁寧に説明するために排砂による物理環境の変化を分かり易い資料に再整理し、また、矢作川水系における総合土砂管理プラン及び総合土砂管理計画の策定に向けて、それぞれに位置づける項目を整理しましたので、今回の委員会審議項目とさせていただきます。

◆本日の委員会の審議項目

- ・排砂による下流河川（発電ダム群区間）の物理環境変化について ⇒資料－1
- ・矢作川水系における総合土砂管理プラン及び総合土砂管理計画策定について ⇒資料－2